

(様式1)

平成31年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 010	提案機関名 よこすか葉山農業協同組合経済部営農販売課
要望問題名 南瓜しおれ症に対する対策の確立	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 ここ数年南瓜のしおれ症が発生している。平成30年度の気象においては、4～5月は気温が高く、5月中旬以降は乾燥と照りにより早い作型（2月定植）の南瓜についてはしおれ症が多く発生した。数十年前に三浦半島ウリ科野菜にしおれ症が発生し、プロジェクトチームの中で原因、対策を確立し、しばらく発生が見られなくなったが、近年再発生した。今年度、しおれ症が発生した圃場での原因の追究及び次年度への対策をお願いしたい。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名 農業技術センター	担当部所 三浦半島地区事務所研究課
対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 <input checked="" type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input checked="" type="checkbox"/> ⑥現地対応 ⑦実施不可
試験研究課題名	(①、②、④の場合)
対応の内容等 カボチャのしおれ症の原因としてはまず、ホモプシス根腐病が疑われますが、同定にはしおれが発生した株の根や土壌が必要です。普及と連携し調査しますのでご協力をお願いします。 参考：平成9年度試験研究成績書・成果情報（農業環境）「ウリ科野菜ホモプシス根腐病の太陽熱消毒と薬剤の併用による防除」 平成12年度試験研究成績書・成果情報（農業環境）「カボチャホモプシス根腐病菌による土壌汚染状況の生物検定法」	
解決予定年限	①1年以内 ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
備考	